

様式 1 号
(総括票)

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	カゴメ株式会社					
代表者名	氏名	山口 聡		役職名	代表取締役社長	
主たる事務所の所在地	愛知県名古屋市中区錦3丁目14番15号					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	09 食料品製造業				
主たる事業の概要	濃縮果汁によるジュース製造					
制度に該当する要件	☒	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	☐	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2,919	2,846	2,918		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	5,578		5,574		
調整後排出量	t-CO ₂	4,839	2,629	2,791		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	53		40		
自動車の台数	台	1		1		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	1				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度～	2025	年度
報告対象年度	2023	年度					

3 計画書（報告書）の公表方法等

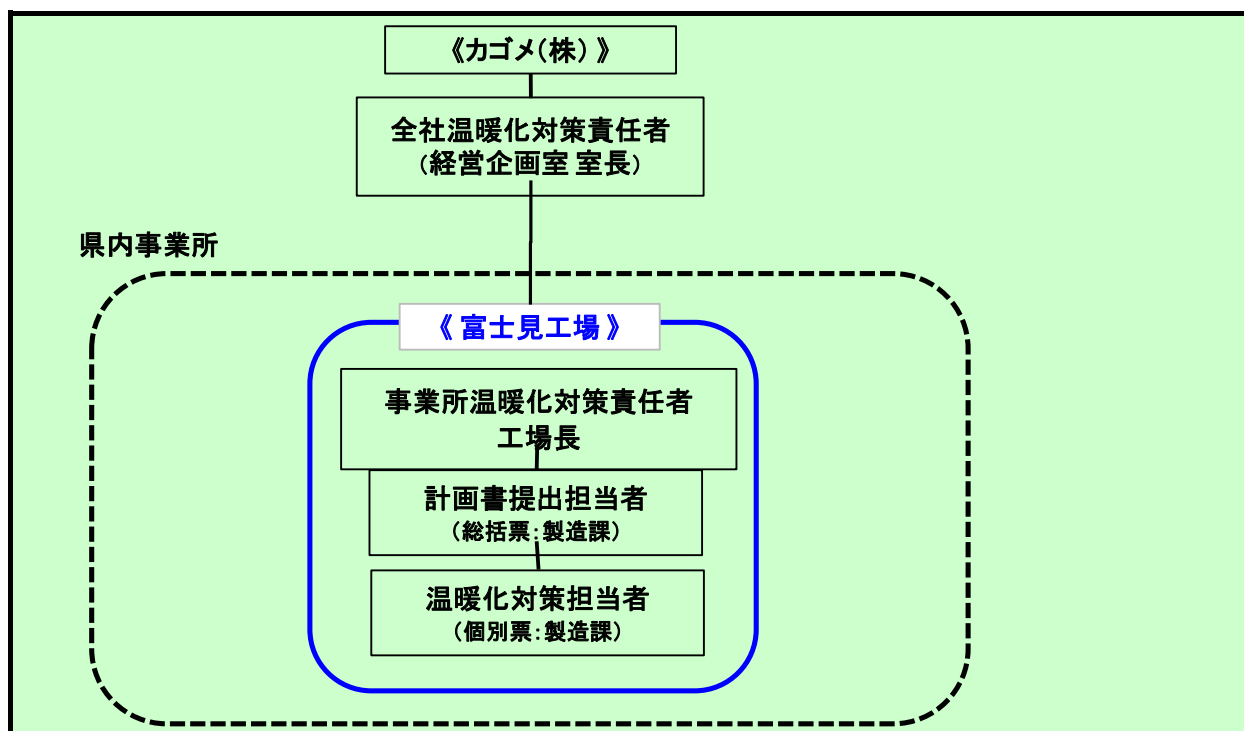
☐	ホームページ	工場事務所での来場者への公表 ・担当：生産管理課 総務G（0266-62-3111） ・閲覧可能時間：8:30～17:00（土日祝日及び工場休日以外）
☒	印刷物の閲覧	
☐	その他	

様式 1 号
(総括票)

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

当社の品質・環境方針 1. 野菜によるおいしさと健康価値で、大切な人の健康長寿に貢献します。 2. 国内外のパートナーと種子・畑から一貫した安全な農産原料づくりに取り組みます。 3. 野菜を育む水・土・大気を守り、豊かな自然をつくる農業を未来へつなげ、得られた恵みを有効に活用します。 4. 法令や自主基準を順守し、しくみや行動をレベルアップし続けることで、安全で環境に配慮した商品をお客様にお届けします。 5. お客様へ商品やサービスの確かさをお伝えしつつ、お客様の声を企業活動へ反映します。 (2017年10月1日制定)						
2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等						
目標等の有無	有	目標年度	2030・2050 年度	削減目標	2020 年度比で温室効果ガスの排出量を 42%削減(scope1, 2) (2030) CO2排出量実質0 (2050)	
削減計画の概要	2050年カーボンニュートラルの実現に向け、カゴメグループのGHG排出量の総量削減(2025年KPI) Scope1・2: 114千トン以下(20年比21%以上削減) Scope3: 1,230千トン以下(20年比6.5%以上削減) CO2フリー電力への切り替え 太陽光発電の導入1工場に追加導入 バイオマスエネルギー活用2工場に導入 サプライヤー・委託先のCO2削減の推進総量を5.2%削減(2021年比) 物流におけるCO2毎年1%削減(生産量あたり)原単位を4%削減(2021年比)					
イニシアチブ 参画状況	☒ SBT	☐ RE100	☐ 再エネ100宣言 RE Action	☐ その他		

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

全社環境会議 (1回以上/年) 工場環境委員会 (毎月)

様式 1 号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	53	t-CO ₂			単位	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	40	t-CO ₂			単位	
	削減率	24.52	%	原単位		t-CO ₂ /	
2023年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

6 の 3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量	1	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I ～ II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	熱源設備	ヒートポンプ設置によるボイラ給水温度上昇	2023～ 2024	67	2023	42.8
2	エネ起	熱源設備	解凍庫への廃温水利用	2024	44.36		
3	エネ起	発電設備	太陽光発電増設（蓄電池含む）	2024	211		
4	エネ起	空調機	escolの導入	2024	20.2		
5	エネ起	受変電・配電設備	ecomoの設置	2025	17		
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	1,100	250	1,100		
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	250	0	250		
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書	千kWh/年					
非FIT非化石証書（再エネ指定）	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	1,383	1,845	1,344		
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年	1,645	4,679	6,199		
うち県内産	千kWh/年	0	0	0		

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	5,578	1	5,574				
1,500k1未満								
合計	1	5,578	1	5,574				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

(t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄	16	4		
N ₂ O	37	36		
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	53	40		

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	1	1		
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	1	1	0	0
自動車総数	1	1		
次世代自動車導入割合	100	100		

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	マイカー通勤率99.99%（公共交通機関より離れており近隣からの徒歩者以外、マイカー以外の通勤は困難）県外出張は公共交通機関を利用するよう指導。出張時の公共交通機関利用の啓蒙
自転車の利用促進	特になし
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	特になし
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	特になし
物流の合理化	製品の物流は社外関係会社にて共同配送実施

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
☐	SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
☐	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している	
☒	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称 ISO14001（2015年度版）全社認証	2022
☐	グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
☐	ZEB	の認証を取得している	
☐	ダイヤモンド・リスポンス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	
☐	その他		

1.6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

・2023年1月より購入電力をCO2フリー電力に全量切り替え。23年度分実績より、年間全ての購入電力がCO2フリーとなる。 ・2024年4月より太陽光発電設備増設（250kW） ・2024年9月より大規模蓄電池の稼働開始（2,000kW）
